

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	やまばと園放課後等デイサービス事業所		
○保護者評価実施期間	令和6年11月13日		～ 令和6年12月2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 10名
○従業者評価実施期間	令和6年8月19日		～ 令和6年8月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月10日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童の特性の理解と個々に応じた支援。	・定期的な会議を実施し、児童一人ひとりの状態や変化に対して情報共有を図ると共に、より良い支援方法に向け、職員間で話し合いを行っている。 ・支援に悩んだ際は、支援場面を振り返り、職員間で意見を出し合って次の支援に繋げる努力をしている。	・必要に応じて、保護者や学校と連携を図り、よりきめ細やかな支援を継続する。
2	・保護者との連携・情報共有。	・個別支援計画書作成に合わせ、少なくとも年2回保護者との面談を行い、日々の状況について報告している。その他には、毎日の連絡帳や送迎時を利用し、利用状況について報告しながら情報共有に努めている。	・保護者との面談や日々の情報共有を継続すると共に、今まで実施できていなかった保護者会や研修会の開催に向け、保護者の方々の意向を踏まえながら実施に向け検討を進めている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会や研修会の開催	・保護者会や保護者が参加できる研修の開催までには至っていない。	・保護者会や研修会開催に際して、保護者の方々の意向を確認しながら、実施に向けて取り組んでいく。
2	・地域との関わり	・児童の安全面を考慮した結果、外出する機会が少なくなってしまった。	・地域の公共施設の利用、買い物等による社会経験など、地域で生活する一員として経験を積み重ねていけるように工夫・検討していく。
3			